

令和2年度高精度測位社会プロジェクト 第一回検討会
今年度の取り組みについて

令和2年12月21日

国土交通省 不動産・建設経済局 情報活用推進課
高精度測位社会プロジェクト事務局

今年度の取組みについて

実施内容1

屋内地図作成・測位環境構築の手引き策定

- ✓ 過年度に作成した「屋内地図整備・測位環境構築ガイドライン（案）」の改良点の洗い出し
- ✓ 作業フロー・留意点などのチェックシート追加
- ✓ 過年度成果・民間の取組など事例の追加
- ✓ 屋内と屋外の空間を連結する際の位置合わせに関する記載検討

実施内容2

オリパラ大会利活用検証に向けた準備

- ✓ これまでの民間の取組をふまえた次年度事業の検討
- ✓ 地図更新作業の実施
 - ✓ 国土地理院「階層別屋内地理空間情報データ仕様書（案）」へのフィードバック
 - ✓ オープンデータ利活用状況の把握
- ✓ 測位環境（ビーコン）の管理
- ✓ G空間EXPOへの出展

実施内容1 屋内地図作成・測位環境構築の手引き策定

プロジェクトで培った地図整備や測位環境整備のノウハウをとりまとめた「屋内地図整備・測位環境構築ガイドライン案」をより実践的なものとするため再整理する。

屋内地図整備・測位環境構築ガイドライン案

1. 総論
2. 本ガイドラインの基本方針
 - 2.1. 位置情報サービスの現状
 - 2.2. 屋内地図整備と屋内測位環境構築
 - 2.3. 屋内地図整備ガイドラインの基本方針
 - 2.4. 屋内測位環境構築ガイドラインの基本方針
3. 屋内地図整備の手引き
 - 3.1. 屋内地図整備手順
 - 3.2. 屋内地図データ構造
 - 3.3. 屋内位置情報サービスの基盤となる屋内地図普及展開にむけて
4. 屋内測位環境構築の手引き
 - 4.1. 測位指針検討
 - 4.2. 測位機器設置型測位
 - 4.3. 環境調査型測位

再整理



屋内地図整備・測位環境構築の手引き

- ・改良点の洗い出し
-実利用者視点での意見反映
- ・チェックシート形式による活用促進
-作業フロー・留意すべき事項をチェックシートとして整備
- ・事例の追加
-過年度プロジェクト成果の整理
-民間取組事例の記載
- ・屋内と屋外の空間を連結する際の位置合わせに関する記載の検討

関連プロジェクトで活用

- ・東京都交通局
- ・名古屋市

意見反映

意見反映

地図整備事業者

- ・NTTインフラネット
- ・ゼンリン など

次年度のオリパラ利活用検証の結果も盛り込み、次年度とりまとめ。

実施内容2 オリパラ大会利活用検証に向けた準備

民間サービス・関連実証の取組を踏まえた利活用検証の検討

本プロジェクトの成果を活用した事例や、ノウハウ連携による関連プロジェクトの事例など、多様なサービスが創出されてきている。これらの取組を踏まえ、オリパラ大会で利活用検証の実施や内容について検討中。

プロジェクト成果を活用した事例

- 成田空港 NariNAVI (※)

電子地図

屋内測位

成田空港

- 鉄道会館 東京ステーションナビ

電子地図

屋内測位

東京駅

- テレコムスクエア PinnAR

電子地図

屋内測位

新宿駅

- 東京都都市整備局 新宿駅移動支援実証（バリアフリー）

電子地図

屋内測位

新宿駅

- 三菱地所（大丸有街づくり協議会）災害ダッシュボード共同実証

電子地図

屋内測位

東京駅

関連プロジェクトの事例（プロジェクト連携など）

- 清水建設 インクルーシブナビ

電子地図

屋内測位

- 名古屋市 スーパーメガリージョン実証（名古屋駅・栄駅地下地図整備・測位環境整備）

電子地図

屋内測位

(※) 12月1日からサービス一時休止中

実施内容2 オリパラ大会利活用検証に向けた準備

- 過年度整備した屋内電子地図及び測位環境について維持・更新を実施する。

エリア	地図		測位環境
	地図更新	更新地図のG空間情報センターでの公開	ビーコン保守点検
東京駅周辺	実施	令和2年度中	定期点検
新宿駅周辺	実施	令和2年10月27日	電池交換及び定期点検
横浜国際総合競技場	変更無し	—	定期点検
新横浜駅			定期点検
成田空港	実施	令和2年度中	設置及び維持管理は成田空港が実施

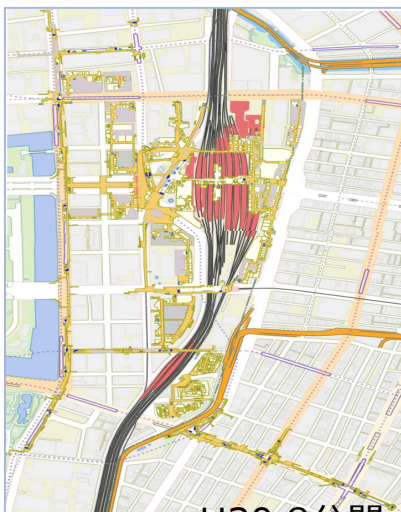


- ・ 地図作成の過程における気づき、意見など集約し、階層別屋内地理空間情報データ仕様書（案）へのフィードバックを行う。
- ・ G空間情報センター公開地図のダウンロードユーザーへのアンケートを実施し、利活用状況（利用目的・利用にあたっての課題・要望など）を把握

参考) 過年度成果 地図公開・ビーコン設置

複数地権者が存在するターミナル駅や空港、スタジアムについて、屋内電子地図を整備しG空間情報センターから公開した。その後の更新により最新化を行ってきた。設置したビーコンについては、維持管理を継続してきた。

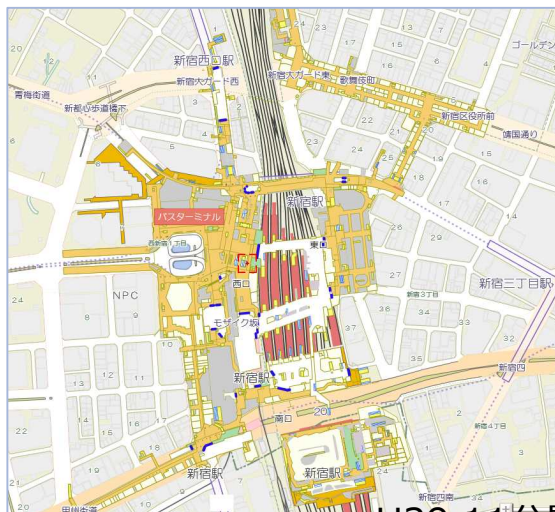
東京駅周辺



H30.8公開

ビーコン設置数
97箇所

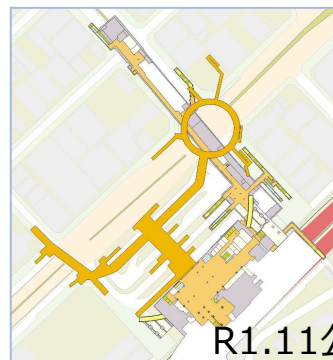
新宿駅周辺



H29.11公開

ビーコン設置数
164箇所

新横浜駅・ 横浜総合国際競技場



R1.11公開



H30.1公開

ビーコン設置数
148箇所

成田空港



R1.7公開



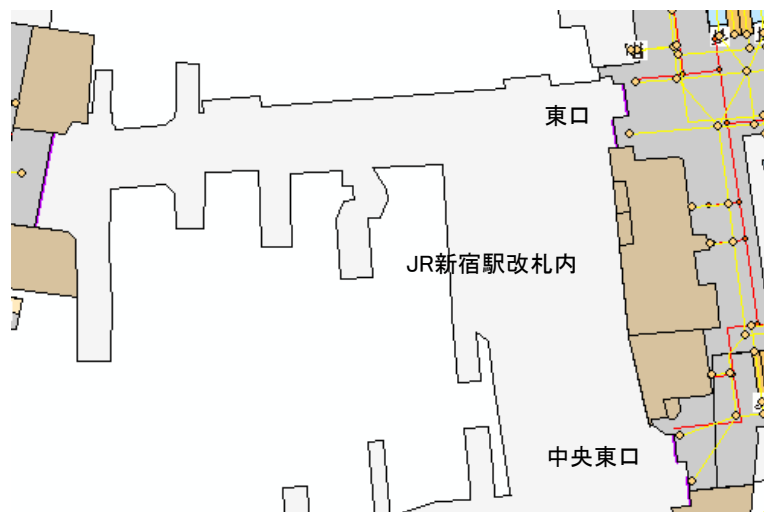
ビーコン設置数
495箇所
※設置及び維持管理は成田
空港



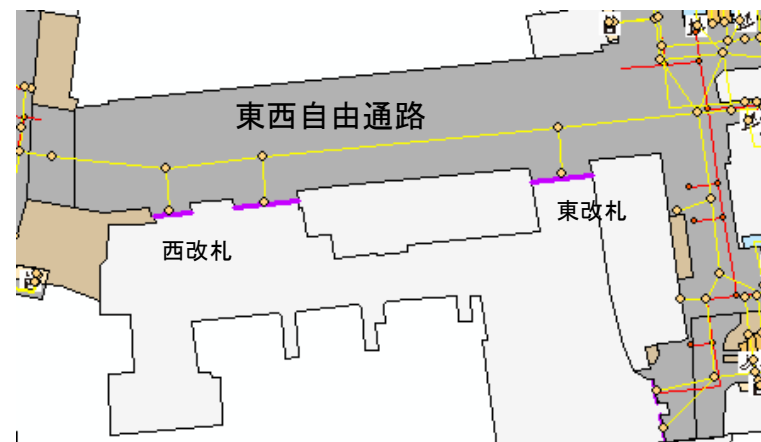
実施内容2 オリパラ大会利活用検証に向けた準備 地図更新箇所について（新宿駅周辺）

新宿駅の東西自由通路開設に伴い、その周辺の地物の修正を行った。

更新前 平成30年度版



更新後 令和2年度版



その他、以下の軽微な修正を実施した。

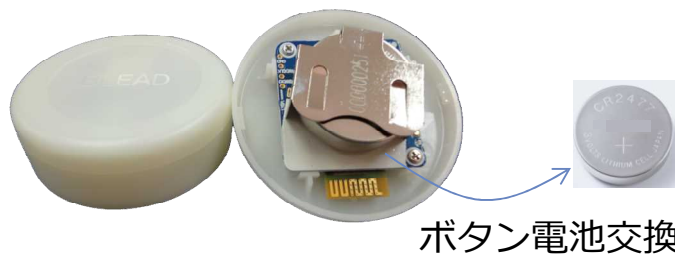
- ・国土地理院「階層別屋内地理空間情報データ仕様書（案）」平成30年3月（平成31年3月一部修正）との不整合の解消
不要な〔固定設置物〕の削除と〔物理的な空間〕の追加、〔物理的な空間〕のカテゴリー変更
- ・地物の再定義
屋内空間にある地物のうち屋外と判定されていた地物を屋内の地物として再定義

実態に合わせた地図作成が可能となるように、必要なPOIや属性情報の提言や、仕様の見直し案について地図製作側の視点の意見を集約する。

実施内容2 オリパラ大会利活用検証に向けた準備 ビーコンの管理

新宿駅周辺については、今年度電池交換を実施する。東京駅周辺・新横浜駅・横浜総合国際競技場については、定期点検（目視チェック・電波強度確認）を実施する。

HRM5032（ホシデン製BLEビーコン）

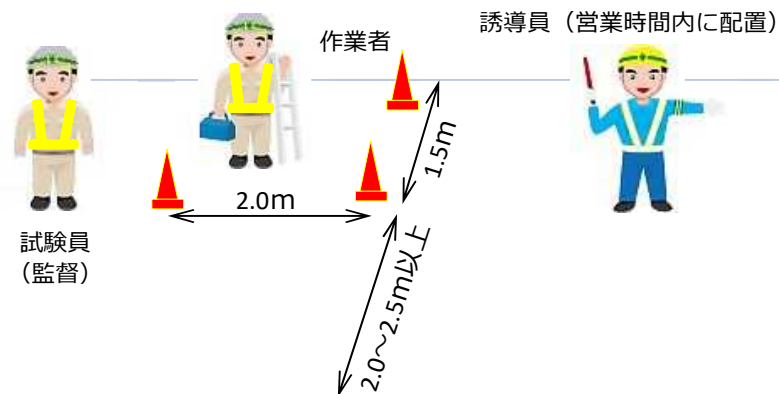


項目	内容
サイズ	直径50mm 厚さ17mm
重量	15.5g（電池含まず）電池込み28g

電池交換・点検業務実施に際しては、関係地権者の皆様のご協力をお願い致します。

【電池交換作業】

平面図



営業時間内（一般通行のある時間）には誘導員を配置します

立面図



「EXPO2020、G空間を安心・安全の力に。」

G空間EXPO2020はオンラインで初開催！

開催(公開)期間：11月24日(火) 10:00～12月27日(日) 17:00

動画や写真で地理空間情報にかかわる最新の技術や機器などを紹介します！
開催期間中にウェビナーも開催予定！

G空間EXPO公式サイト：www.g-expo.jp

G空間EXPO 検索



詳細は決定次第、上記HPやTwitter (@g_expo) にてお知らせします。
フォローをお願いします！

国土交通省「高精度測位社会プロジェクト」出展中

<https://www.g-expo.jp/>



国土交通省
不動産・建設経済局 情報活用推進課
高精度測位社会プロジェクト